

八千代医療センターの各診療科のご案内

必修診療科 母体胎児科・婦人科

2021. 2. 2 現在

医師数 11 名
指導医数 5 名
専門医数 9 名
後期研修医 1 名

2019 年度

出生時数 658 人
母体搬送受け入れ 121 例
帝王切開 230 例（予定帝王切開 112 例、緊急帝王切開 118 例）
婦人科開腹手術 170 例（うち、悪性腫瘍手術 32 例）

経験できる代表症例；

婦人科では子宮・付属器（卵管、卵巣）の悪性、良性疾患、内分泌疾患、また体外受精を除く不妊・不育症治療まであらゆる疾患に産婦人科専門医がいつでも対応できる体制をとっています。また外来棟 3 階の婦人科外来は女性科外来と隣接していますので、更年期障害、乳腺疾患など女性特有の健康問題への総合的な取り組みが可能となっています。

病棟は外科系診療科のひとつとして外科系病棟で、術後の管理、抗がん剤を用いた化学療法などの入院診療を行います。手術に関しては、卵巣嚢腫、子宮外妊娠などにおいて低侵襲手術である内視鏡下手術も積極的にを行っています。

当院は千葉県に 3 施設ある総合周産期母子医療センターのひとつです。総合周産期母子医療センターとは、MFICU（母体胎児集中治療室）、NICU（新生児集中治療室）を有し、常時母体及び新生児搬送受入体制をとり、合併症妊娠、妊娠高血圧症候群、切迫早産、胎児異常など、母体または児におけるリスクの高い妊娠に対する医療や高度な新生児医療などの周産期管理を行える施設をいいます。母体胎児科と新生児科が連携し、24 時間・365 日すべての妊産褥婦・新生児に対して高度な医療・看護を提供しています。合併症を持ちながら妊娠している方や切迫流早産、多胎妊娠、胎児異常など、様々な状況に対応しています。当院では無痛分娩も取り扱っております。

カンファレンス；

毎週月曜日 8:00-8:45；抄読会、
毎週月曜日 17:00-17:30；ペリネイタルカンファレンス（産婦人科医、新生児科医、麻酔科医、助産師、NICU 看護師など）、
毎週火曜日 16:30-18:00；症例検討、入院症例カンファレンス
月 1 回水曜日（不定期）17:30-18:30 東京女子医大産婦人科 3 病院カンファレンス
手術日；毎週火曜日、水曜日、金曜日

母体胎児科・婦人科の研修アピールポイント；

総合周産期母子医療センター（NICU，千葉県で3か所）を併設し、選択研修可能です。1か月の研究期間の後、選択研修した際には、指導医の下で、分娩介助、会陰裂傷縫合や、機会があれば帝王切開や婦人科良性手術（卵巣嚢腫など）の手術執刀も可能です。